

# えがお署名にとりくもう



## 香川教育

発行所  
高松市田村町1033-3  
TEL(087)867-4797  
FAX(087)867-6446  
香川県教職員組合  
定価 1部50円 1月100円  
組合員の購読料は組合費に含む

香教組ホームページ

http://www.niji.or.jp/home/kakyoso/homepage

## 2013年度政府予算にむけた文部科学省概算要求に対する要請署名



2012年度政府予算は、4月5日に成立しました。「小学校2年生35人以下学級」は義務標準法を改正せず、加配措置となりませんでした。「高校無償化」・「私学助成」などは維持されたものの、「給付制奨学金創設」は3年連続で見送られることになりました。

国は、公務員削減や賃金抑制をすすめるとともに、教育予算も削減しようとしています。その中で、私たちの切実な要求である少人数学級前進と計画的な教職員定数改善、「給付制奨学金」創設などの実現はきわめて厳しい情勢となっています。また、「高校無償化」は付帯決議にある3年目の「見直し」時期になり、自民・公明両党が「所得制限導入」をもとめるなど、民主党に揺さぶりをかけている

だけに、その維持・拡充には私たちのとりくみを強める必要があります。社会全体で高校生の学びを支え、教育の機会均等を保障する「高校無償化」を、決して、停滞や後退させてはなりません。今年度は、とくに概算要求期のとりにくみが重要な意味をもっています。

さらに、東日本大震災・福島原発事故からの復旧・復興の十分さや臨時・非常勤頼みの教員配置、障害児学校の過大・過密、貧困と格差が広がる中で、すまない教育費無償化や就学保障など、その解決をはからなければならぬ課題は山積みしています。

これまでも、多くの父母・教職員・国民の共同の力で困難な情勢を切りひらき、国に教育条件整備をすすめてきました。3年目を迎える「えがお署名」にとりくみ、8月末にまとめられる2013年度文部科学省概算要求に、ゆきとどいた教育をすすめる上で必要な予算を計上させましょう。

### では小3の35人学級が実現

香川県では、この4月から小学校1、2、3年生の35人学級が実施されています。昨年度に引き続き、小4～中3でも少人数指導加配を使って35人以下学

第2回パワーアップ学習会  
日時 6月9日(土)  
9時30分～12時  
場所 高松テルサ  
大会議室

## 香教組の長年の要求がみのある

### ハラスメントのない快適な職場づくり

すぐの学級で少人数学級をめます

他県では、中3まで35人学級を完全実施していたり、30人学級を実施したりしています。今後は、国の責任において35人学級をすすめていって、県でも小中高すべての学級での35人学級さらには30人学級を求めていくことが重要です。

県教委は2月、ハラスメントのない快適な職場づくり(啓発資料)を作成しました。

事務ネットからダウンロードし、各校で印刷しなければならぬ

ある物ができたことは、長年香教組が要求してきた成果と言えます。香教組は、交渉のたびに、横行するパワハラなどの事例をあげて、パワハラ防止のガイドラインの作成を求めています。

また、県教委は、パワハラ防止の定義ができていない理由で作成しませんでした。1月30日厚生労働省がパワハラ防止の定義を出したことを受け、ようやく作成に踏み切ったと思われま

中味は、パワハラ、セクハラ防止、ハラスメント対策、ハラスメント相談Q&A、処分事例などが書かれています。これを機にパワハラなどハラスメントをなくして、働きやすい職場にしていきましょう。

ハラスメントのない快適な職場づくり

ハラスメントとは、「いじめや嫌がらせ」のことを言います。他者に対する発言・行動などが本人の意図には関係なく、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり、脅威を与えたりすることを指します。大切なのは、相手がどのように感じ、どのように考えるかは個人によって違うということです。この点を十分認識して行動することが必要です。職場のみならず協力して、ハラスメントのない快適な職場づくりを目指しましょう!

香川県教育委員会  
平成24年2月

先日、高松支部集會が開かれた。「新年度新学期が始まり、毎日帰るのが8時、9時になっている」「土日も学校へ行き、仕事をしなければならない」「どうにかならないのか」と不満の声がしきりに出た

### 多忙化解消

「学校訪問では授業は見させてもらおうが、指導案も略案も必要ない。単元名と目標程度でよい」と述べた。丸亀では逆に、単元名と目標程度ですんでいたものが、中讃教育事務所ができたのに合わせ、A4で2枚に増え、学校によってはそれ以上の準備が必要のところも出てきた。高松市教委は、「クラウドサービス」を活用することを発表した。家でも仕事をできるようにするのは、簡略化、簡略化できるものは簡略し、勤務時間内に仕事を終わらせるようにしてほしい。



# 2011年度末人事異動

## 香教組アンケートに 不満続々集まる

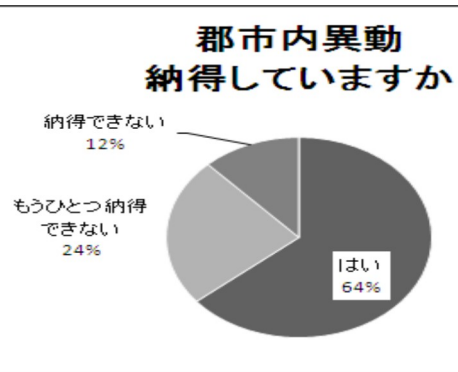
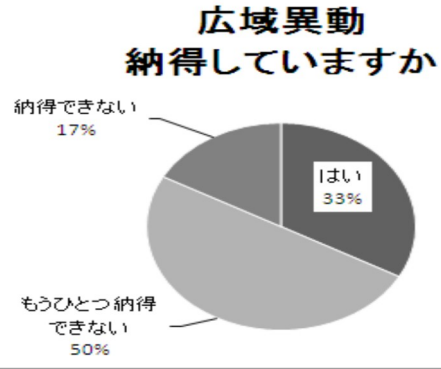
### 広域異動

転任された教職員のみなさんに「人事アンケート」を実施しています。集まっている意見を紹介します。まだアンケートを書いていない人、今後のよりよい人事制度のため、「ご協力をお願いします」。

できればもう少し若いときの方がよかったです。異動して直ぐに拠点校指導教員はしんどい。できれば郡市内で。

8年目で1年担任をしていて(百歩譲って)10年で3年生を卒業させて区切りよくという考えはできないのか。同居と実家の両親が高齢で体に故障も抱えていると面談の時に言ったが、今は特に支障がないことも言うところ「それなら異動が先々になるとかえって心配が増えるのではないか」というような内容を言われた。10年で広域という縛りをなくすとは何でもないことなのに

無理な異動のため、本人の精神的負担、通勤時間増加のための身体的・経済的負担、(通勤手当も無駄に増える)プラスがあるとと思えない。



### 地域内交流

卒業生を送り出した後せめて1年はいたかった。まだ、7、8、9年と勤務されている先生もいる中、郡市交流で仕方ない先生以外、私一人の異動な

6年目になる人がいる。4年目にしてほしかった。(3年目で異動)広域異動後は本人の希望がある程度通してほしい。1回も行かない人と2回も行く人があり不公平。様々な面から研修を積むことができる。

子育て世代への聞きとり、育休中の郡市交流はかなり負担があります。社会教育主事として現場を離れる前に当時の教育長から広域異動の代わりとなるので1回は誰もが経験することと説得されたが今回の異動が2回目にカウントされるのか不明である。

せ私かという思いでいっばいだ。保護者からも児童からも確かな支持もあつたのに...。異動先での校内分掌(異動してきた先生に困難な部活や仕事を押しつける傾向がある)は、本人の希望をよく聞いてほしい。希望を聞くなら、希望をできるだけ反映させてほしい。子どもが2人も通っている上での異動はいろいろとやりづらく、行事などで困ることもありそうです。

本人の希望は、ある程度まで実現の方向で。そうでなければ人事の面接を行う意味がないのではないか。

採用になってから市内しか転任していないのにまた市内になつた。(郡市交流に出るかと思つていたら)17条講師で大川郡と坂出市には行っているのだが、講師経験は問われないようなのに郡市交流に行かなくて良いのかわかりません。どんな基準で交流するのかはつきりさせてくれた

## 支部定期大会開催

### 職場の身近な要求をとりあげて

香教組各支部の定期大会が開かれました。参加者からは職場の様々な問題が出され、「職場の要求実現に向けてがんばろう」と、今年度の運動方針などが決められました。

- |         |       |               |               |
|---------|-------|---------------|---------------|
| 障害児学校支部 | 4月7日  | 支部長 谷本 守(東部養) | 書記長 鈴木弘恵(中部養) |
| 丸亀支部    | 4月7日  | 支部長 大野孝之(西中)  | 書記長 山川 修(南中)  |
| 三豊支部    | 4月7日  | 支部長 岩田富雄(吉津小) | 書記長 岡根正信(仁尾中) |
| 坂綾支部    | 4月12日 | 支部長 吉田智子(金山小) | 書記長 山地 茂(坂出中) |
| 大川支部    | 4月13日 | 支部長 田村 実(造田小) | 書記長 四宮瑞穂(引田中) |
| 高松支部    | 4月14日 | 支部長 杉村 修(弦打小) | 書記長 平賀敦郎(牟北小) |

## 香教組「教育講座」

### パワーアップ連続講座

5月19日(土) 10:00~12:30

(9:30 受付開始)

サンメッセ香川 中会議室

参加費 無料

困っている人 よっといで  
一人で悩まないで  
みんなで考えよう

内容

10:00~11:00

講演 小早川加代子さん

(退職教員 中学校体育  
もと香教組副委員長)

11:10~12:30

学びのフリーマーケット

何でも聞いちゃおう



らしいです。本人の希望に添った異動を考えてほしい。

次の学校名、分掌など早めに知らせてほしい。

本主に各人の希望を優先させた上での人事なのか分からない。10年を限度とするのが不満。理由が不明確。現状維持または

さらに良くするための展望が見えるような人事。退職の意志を聞いて尊重してほしい。

短期間の異動が多いと講師といえども、精神的負担が大きいです。わがままと思いがすが、少し配慮していただくとありがたい。